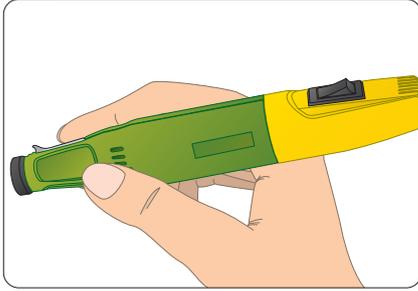
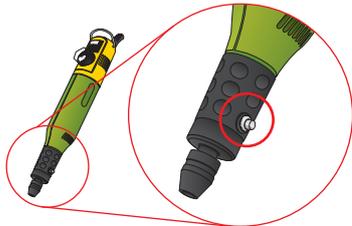


ミニルーターの基本操作

● 本体の持ち方



本体の先端部（グリップ形状の部分）をペンを持つ時の握り方でしっかりと保持します。この時、シャフトロックボタンのある機種（※1）の場合はボタンを押さえてしまわないように注意してください。



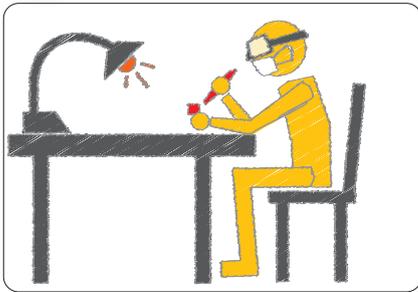
※1：シャフトロックボタン
先端パーツを着脱する際に回転軸を固定するためのボタンです。



● ワンポイントアドバイス

荒削り作業時や、本体のサイズが大きな機種の場合には、本体中央付近を包むように握ると安定した作業ができます。

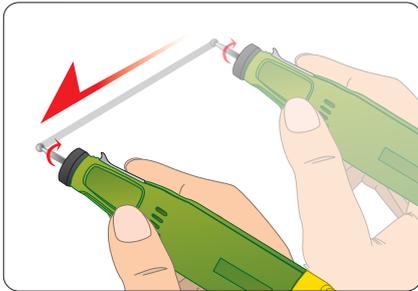
● 削る時の姿勢



座った状態で、肘や手首をなるべく作業テーブルに固定させて作業すると安定した加工ができます。目や顔に近づけ過ぎないように注意してください。服の裾や、髪の毛、指などを巻き込まないように、慎重に作業を行ってください。また、明るい場所で作業してください。

安全のため、防塵メガネなどを着用してください。

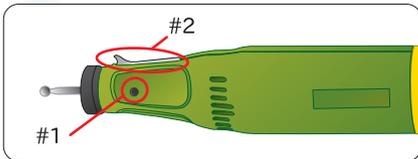
● 削り方



すべての機種で先端パーツは時計回りに回転しています。回転と逆方向、右から左に削ると安定して削れます。回転と同方向、左から右に削ると回転の勢いで常に右に力がかかっていますので、削りすぎてしまう場合があります。一度に削らず、薄く何度も削ると良いでしょう。

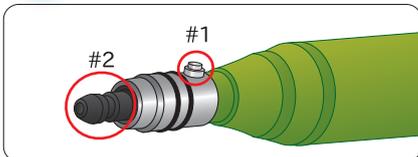
製品の能力に合った速さで作業を行ってください。

● 先端パーツの交換方法（差込式タイプ）



#1 を見ながらシャフトを回転させ、黒が見える位置で止めます。
#2 先端パーツを引きながらレバーを起こします。
レバーを元の位置に戻して、替えの先端パーツを差し込みます。
強く差し込みすぎますと、固定部分が緩くなってしまいますので、作業して空回りしない程度に差し込んでください。

● 先端パーツの交換方法（コレットチャックタイプ）



#1 を押さえながらシャフトを「カチッ」というまで回転させます。
#2 のコレットカバーを付属のスパナで反時計回りに緩めて、先端パーツを外します。
替えの先端パーツを差し込んで、コレットカバーをスパナで締めます。（締めすぎに注意してください。）
先端パーツは 2cm 以上長く出さないようにしてください。